

クリーニングロボット「STRIVER (ストライバー)」を開発
市販の業務用乾式掃除機が利用できる自律走行する自動搬送ロボット
壁際 1cm まで接近して床掃除が可能

株式会社オカムラ
代表取締役 社長執行役員 中村 雅行
本社 神奈川県横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル

株式会社オカムラは、市販の業務用乾式掃除機が利用でき、ビルの共用スペースなどを自律走行して床掃除を行うクリーニングロボット「STRIVER (ストライバー)」を開発、2022年4月に発売予定です。

近年、人手不足が深刻な問題となっており、ビル清掃においても省人化・効率化が進められています。ビル清掃では、広い面積を人が掃除機で床掃除しており、人員や労力・時間がかかるため、掃除ロボットによる清掃も増えています。しかし、掃除ロボットでは壁際に近づくことが難しく掃除が十分に行えないため、人の手による掃除が必要となっています。また、掃除ロボットは業務用掃除機に比べて吸い込みが弱いという課題がありました。

「STRIVER」は、市販の業務用乾式掃除機を搭載し、自律走行して床掃除を行う自動搬送ロボットです。壁際 1cm まで接近でき、壁際の掃除が可能です。業務用乾式掃除機を利用し、吸い込み能力をそのまま掃除ができます。特殊車輪で前後左右の移動や複雑な動きが可能です。ビル清掃業界の省人化・効率化を実現します。



■クリーニングロボット「STRIVER (ストライバー)」の特徴

- ・壁際 1cm まで掃除が可能
- ・市販の業務用乾式掃除機を搭載できる
- ・特殊車輪で横移動や複雑な動きが可能
- ・最高速度は 50cm/s、清掃能力は 600 m²/h
- ・バッテリー交換で連続稼働が可能
- ・センサーで衝突を防止する安全設計
- ・段差 1.5cm を乗り越える 4 輪駆動
- ・清掃は自動で効率の良いルートを作成
- ・未掃除部分を知らせるお知らせ機能付き

■主な仕様

本体サイズ（掃除機を含まない）：W500×D900×H450（mm）

連続稼働時間 掃除機：2時間※、ストライバー：6時間（リチウムイオン電池搭載）

本体重量 掃除機：約7kg※、ストライバー：48kg

掃除機の集じん容量：6L※

充電時間：約5時間

※使用する掃除機による。数値は参考値

□クリーニングロボット「STRIVER（ストライバー）」動画（YouTube）

<https://youtu.be/DOfl2JpGddg>

人を想い、場を創る。

OKAMURA